

## 26 水コンデンサー

(高野哲夫)

・水も導体として働き、電気を蓄えることができることを示す。

<方法>

- (1) プラスチック水槽に水を入れ、これを水の入ったバケツに浮かせる。
- (2) 水槽とバケツの水をそれぞれ極として、バンデグラーフ起電機を用い充電する。
- (3) 放電叉で水槽とバケツの水をつなぐと、火花による放電が見られ、ネオン管の発光が見られる。

